

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	上士幌町
-------	-----	------	------

プロジェクト名	上士幌町交流・居住促進プロジェクト		新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要)</p> <p>本町では、過疎化、高齢化が進行する中、「イムリゾート上士幌構想」を策定し、健康・環境・観光をキーワードに町全体の豊富な地域資源を活かしたまちづくりを進めている。</p> <p>「イムリゾート上士幌構想」に基づき、移住定住や二地域居住を進めるためのニーズ調査や生活体験事業を行い、受け入れ体制の整備に関する課題や問題点を整理し、ランドデザインやその実現に向けた行動計画を作成した。また、本プロジェクトを行政と連携して進める民間組織として「上士幌町交流と居住を促進する会」が発足している。</p> <p>これらの成果を踏まえて、平成19年度からは具体的なソフト・ハード面での受け入れ体制の整備を実施し、移住定住や二地域居住、長期滞在を通して、農村側である本町と都市側との交流を図ることにより、定住人口の拡大や交流人口の増加による地域活性化を図る。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流人口の増加 <ul style="list-style-type: none"> 短期滞在(1週間未満) 50組(50人)/5年間 長期滞在(1週間以上) 294組(588人)/5年間 ・定住人口の増加 75組(150人)/5年間 			
プロジェクトの 期間	平成19年度～平成23年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤定住促進プロジェクト	
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	ホームページ(http://www.kamishihoro.jp/ganbaru/index.html)による公表			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
生活体験モニ ター事業	良好な環境での生活体験を通して、参加者の心身のリフレッシュを図り、本町への理解を深め、その後の交流につなげるとともに、移住や二地域居住希望者のニーズを調査する。		9,510 (2,500)	
プロモーション事 業	上士幌町交流と居住を促進する会と行政が連携し、首都圏等へのプロモーションを実施する。		5,913 (1,668)	
空き家・不正形 等農地活用推進 事業	町内の未利用な空き家や不正形等農地を調査し、データベース化するとともに、移住や二地域居住希望者への迅速な対応ができるシステムを確立する。また、都市側にはない農村ならではのモデル住宅等の検討及び情報提供を行う。		13,580 (2,326)	
生活体験及び定 住用住居整備事 業	広大な遊休地を購入し、「イムリゾート上士幌」による特色ある交流と居住を促進するための施設整備を行う。また、老朽化した空き家等を改修し、生活体験用及び定住者用住居として活用する。さらに、環境の良好な農村部にモデル住居を整備し、生活体験用住居等に活用する。		191,180 (35,000)	
総 計			220,183 (41,494)	
その他特記事項				